

ふるさとを語る

日本の縮図と言われる兵庫県は、多彩な人材を輩出しています。今回は、各地で産業と地域の元氣化に手腕を発揮されている西川さんからウイズコロナ時代を生き抜く戦略を伺いました。

《モリゾーとキッコロ・せんとくん・焼酎ブーム・ヒルズ・人気の街の仕掛人》
拓殖大学客員教授 マーケティンググコンサルタント

にしかわ

西川りゅうじゅんさん



《プロフィール》

1960年生まれ。実家は西宮市。一橋大学卒業。「モリゾーとキッコロ」「せんとくん」の選定・PR、「六本木ヒルズ」「京都駅ビル」「クリスタ長堀」の商業開発、焼酎の全国的な人気の演出に携わった他、首都圏で住みたいまち1位の吉祥寺・ふるさと納税トップの都城市のアドバイザーを委嘱されるなど、各地で産業と地域の元氣化に努めている。

■ウイズコロナ常態化時代

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、あらゆる産業と雇用が大きな影響を受けています。

また、天候不順や国際的なサプライチェーンの寸断によって、食品・ガolin・木材などの価格が高騰し、生産・流通の現場から各家庭の日々の生活までもが脅かされています。

今や「ウイズコロナ常態化時代」と言えますが、阪神淡路大震災をも乗り越えて来た兵庫県民が知恵と力を出し合えば、齋藤元彦知事が提唱される

「躍動する兵庫」を必ずや実現できるに違いありません。

■兵(つわもの)の庫(くら)

それが証拠に「兵庫」は兵(つわもの)の庫(くら)と書くでしょう。兵庫は、県内はもちろん、国内外に県ゆかりの様々な分野の兵がキラ星のごとく輝く合衆国です。

また、兵庫県は摂津・播磨・但馬・丹波・淡路の五国からなる合州国でもあり、各地域に歴史・伝統・文化が息づいています。県の発展成長は、世界

と戦える人・モノ・コンテンツ・地域資源の宝庫である県内外の兵の知恵と力をどうやって引き出し、結集できるかにかかっています。

■兵庫II国生み神話の聖地

「躍動する兵庫」実現のヒントは『古事記』『日本書紀』にあります。忘れてはならないのは、記紀に著されている通り、イザナギ、イザナミの神が最初に造りになったのは兵庫県の淡路島であり、奈良・京都・伊勢に勝るとも劣らない聖地です。

病は氣から、景氣も氣から。日本の神話の始まりの地である兵庫県民が誇りと自信と自負を持ち、元氣を出さずして、日本經濟の再生復興は始まりません。

パンデミックは震災や単なる不況とは異質の大きな危機です。コロナ禍で兵庫県の鉄道・海運・航空の陸海空の玄関口はまるで鎖国時代のように閉ざされ、数多くのお店がシャッターを下ろし、家庭や企業は財布の紐を締め、心の扉を閉ざしかねない人もいます。せっかくの兵の宝庫の戸が岩のように閉じられてしまっています。

『古事記』『日本書記』の示唆

このように世界が闇に閉ざされた時には、どうすればいいのかは、日本の神話が教えてくれています。天照大御神が天岩戸にお隠れになると世界から光が失われ、数々の禍が起こります。

そこで、先端技術・工業・土木・農業・食・音楽・芸能など各分野の八百万の神々が知恵と力を出し合います。思兼神（おもいかねのかみ）プロデュースによるイベントを開催し、「私がいなのに何が楽しいの？」と天照大御神が岩戸から顔を出したところを手力男

神（たちからおのかみ）が岩戸をこじ開け、世界に光が戻ります。

古今東西、富とは異なる人と人の交流から生まれます。海の幸は山の人が、山の幸は海の人求めます。海の幸を海の人に売ろうと思っても売れません。人と人の交流こそが発展成長をもたらすことは兵庫県の歴史を紐解けば明らかです。平安鎌倉時代には大輪田泊が栄え、幕末の神戸港の開港から日本の近代化が始まりました。いつの世も神戸から神の戸は開かれて来たのです。

DXは「習うより慣れよ！」

しかし、リアルな人と人の交流には当面一定の制限を設け続けざるを得ないでしょう。齋藤知事がビジョンに示された通り、県内GDP成長率を全国トップにするには「DX（デジタルトランスフォーメーション）」が鍵です。「もう歳だから」などと弱音を吐いては、江戸時代、2世紀以上も鎖国していたのに明治維新に神戸で外国人と臆せず丁々発止の交易をした先人たちに笑われます。「習うより慣れよ」で県内外、国内外とオンラインによる交流・コミュニケーションを老若男女でドンドン進めましょう！



AI制御で人と人の接触を減らすロボット Bellabot を紹介

目指せ！GX先進地域

気が付けば日本がもう一つ致命的に遅れている分野があります。「カーボンニュートラル（脱炭素）」です。EUは2035年にはガソリン車の販売を禁止、米国は2030年に新車の5割を電気自動車にする目標です。日本も2050年までに温室効果ガス排出ゼロを宣言しました。まさに革命的な変化であり、ハードルは高いものの大きなチャンスです。県内の企業、研究機関に集積した優れた技術を結集し、「GX（グリーントランスフォーメーション）」先進地域を目指すべきです。

兵庫人へのメッセージ

1991年のバブル崩壊からの「失われた30年」を経て、すっかり自信を無くしてしまった日本人、兵庫人が少なくありません。人も地域も国も自信を喪失すると実際より自分を小さくとらえがちです。兵庫県を客観的に見ると、人口約550万人、県内総生産約20兆円、面積8400km²です。人口はデンマークやアイルランドと並び、GDPはニュージーランドと同等でクウェートの倍。広さもアジアの金融センター・シンガポールの約10倍です。1年延期された「ドバイ万博」が開催中ですが、同地の面積は兵庫県の半分、人口は6割です。

2025年に「大阪・関西万博」が開かれますね。幾多の困難を乗り越えて来た兵の兵庫人です。自信と矜持を持ち、関西各県とも手を携えて、齋藤知事をリーダーに「躍動する兵庫」をみんなで実現しましょう！！

西川りゅうじんさんからいただいた本格黒糖焼酎《島のナポレオン》を3名の方にプレゼントします！詳しくは45ページをご覧ください。



長きにわたり産業と地域の元氣化に努めてきた



NIJIGEN NO MORI
ニジゲンノモリ



淡路島西海岸 へ行こう!



大阪から1時間 神戸から30分で行ける淡路島西海岸リゾートへ遊びに行こう!



TM & © TOHO CO., LTD. © 2021 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX All Rights Reserved. © 岸本齊史 スコット/集英社・テレビ東京・びえろ
© 白井儀人/双葉社・シンエイテレビ朝日・ADK © TEZUKA PRODUCTIONS. © 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L627811

オンライン料理教室 はじめました



ひょうごの魚をご自宅で。

ひょうごの魚を食べてもらいたい。という思いを込め
ご自宅にしながら料理教室が受講できる
オンライン料理教室始めました。

受講に必要な魚・野菜等の材料はすべてご自宅に
お送りさせていただきますので、お気軽にご参加いただけます。



JF
兵庫漁連

ひょうごのお魚ファンクラブ
SEAT CLUB
www.seat-sakana.net



お申込みは左記の
ホームページから。
ご参加お待ちしております。

「躍動する兵庫」の 実現をめざして

兵庫県知事 齋藤 元彦



◆幼少期の思い出

私の生まれと育ちは神戸市須磨区。周りに商店街や工場があり、下町の雰囲気濃いアットホームな地域です。幼少期は、地元で探検ごっこをしたり、近くの須磨海水浴場まで、友人たちとよく遊びに行ったりしていました。

その後、愛媛県松山市の中高一貫の私立学校に進学しました。親元を離れて、松山で寮生活でした。両親もよく決断してくれたと感謝しています。6年間の寮生活は本当に楽しく、多くの「生涯の友」を作ることができたのは、私にとってかけがえのない財産となっています。

◆政治、行政を志した原点

一年の浪人生活を経て、東京大学経済学部に進学しました。初めての東京生活を送っていましたが、大学3年生の時に状況が一変します。私の祖父はケミカルシューズ製造業を営んでいましたが、平成の大不況によって実家の家計が苦しくなり、親から「もう仕送りができない」と告げられたのです。一時は退学を覚悟しましたが、奨学金によってなんとか学生生活を続けることができました。

苦しい人に、政治や行政がセーフ



ティーネットを準備する。その重要性に気づかされたことが、私が行政、そして政治を志す原点になったように思います。

◆総務省入省

その後、国家公務員試験に合格した私は、官庁訪問を重ねていくなか、地方自治を所管する総務省が面白そうだという印象を持ちました。そこで、実家の祖父に相談してみたところ、突然こんな言葉が返ってきました。

「あなたの名前の『元彦』は、元兵庫知事の金井元彦さんから命名した」
「これからは地方自治の時代」。

ケミカルシューズ製造業を長く経営していた祖父は、地域産業の発展や、県民生活・雇用の安定化のためには、地方自治が重要であることを身をもって感じていました。その祖父の言葉だけに、私の胸にずしりと響くものがありました。地方自治の道を邁進し、いざ兵庫のために尽くす。その想いを抱きながら、平成14年4月、総務省に入省しました。

◆地方行政に携わった20年

入省後は、三重県庁を駆けだし、新潟県佐渡市役所、福島県飯舘村、宮城県庁、大阪府庁と、過疎地や離島、中山間地から大都市まで、様々な自治体で地方行政の現場を経験させていただきました。

新潟県佐渡市では、トキの放鳥、佐渡金銀山の世界遺産登録を推進し、生活維持の生命線である佐渡航路の充実、島内公共交通体系の整備にも取り組みました。

東日本大震災後には、原発事故で全村避難に指定された福島県飯舘村に、政府現地対策室の一員として緊急派遣

されました。避難日までの限られた時間のなか、全村避難後の防犯システムづくりを急ピッチで進めたことが記憶に残っています。

平成25年には宮城県庁での勤務となりました。東日本大震災からの復旧・復興が本格化していくなか、創造的復興に向けた予算運営や全国からの応援職員の確保などに奔走しました。

最後の3年間は大阪府の財政課長としての勤務でした。情報発信力の重要



性など、多くのことを学ばせていただきました。

◆コロナとの闘い

知事就任から二ヶ月あまり。8月20日には、兵庫県に対して緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルスとの厳しい闘いが続いています。

県民の命と暮らしを守る。今はこのことを最優先に、医療提供体制の充実強化、希望者へのワクチン接種のスピードアップ、事業者等へのセーフティネット強化などに全力で取り組んでいます。

一日も早くコロナを収束させ、兵庫の元気と活力を取り戻す。それには、県民・事業者の皆様の感染拡大防止に向けた不断の取組が欠かせません。引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆「躍動する兵庫」の実現に向けて

新型コロナウイルス以外にも、人口減少、少子高齢化、デジタル化への対応など、私たちは様々な課題を抱えています。これからの兵庫を単にコロナ以前の状態に戻すのではなく、よりよい社会にする。まさに「コロナからの創造的復興」をめざし、積極果敢に



チャレンジしていかなければなりません。

ひょうごを前に進めて欲しい。多くの県民の皆様から、叱咤激励の声をいただいています。県民の皆様との対話を重視し、その想いをつむぎながら、新たなプロジェクトを力強く推進していきたいと考えています。そのための司令塔として、知事直轄の「新県政推進室」を設置し、庁内での議論も本格化させているところです。

誰もが誇りやいきがいをもって、生

涯元気に活躍する。多自然地域も、都市部も、それぞれが個性を発揮しながら、ともに発展する。そんな「躍動する兵庫」の実現に向け、持てる力のすべてを尽くしてまいります。

東京県人会の皆様には、今後とも温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

齋藤 元彦 (さいとう もとひこ)

昭和52年11月、神戸市須磨区生まれ。

平成14年3月、東京大学経済学部を卒業。

同年4月に総務省入省後、新潟県佐渡市、福島県飯舘村、宮城県、総務省自治税務局、大阪府を経て、

令和3年8月に兵庫県知事に就任



齋藤元彦知事 就任式



20年ぶりとなる新たな知事の就任式が行われました。齋藤知事は、集まった約1,000人の職員らに、知事としての意気込みを語り、「ボトムアップ型の県政を進める。失敗を恐れず、前例主義にとらわれず、挑戦してほしい」と呼びかけました。

(8/2、
県庁第1号館 中庭)



8/2 知事事務引継



7/30 井戸前知事退任式

知事退任にあたって

7月31日の任期満了をもちまして、兵庫県知事を退任します。県民の皆さんをはじめ、在任中の多くの方のご支援、ご協力に、心より感謝とお礼を申し上げます。

就任当時の最大の課題は、阪神・淡路大震災からの創造的復興と震災復興計画の実現でした。感謝の思いを全国に発信した「のじぎく国体」の盛り上がりは、忘れられません。

復興過程で重くのしかかった財政負担に対応するため、行財政構造改革に取り組み、その目標を達成することができました。しかし、単に財政支出を抑えてきたものではありません。時代の変化や県民ニーズへの対応、活力の創造に向けた施策との両立を図りました。

少子高齢化に対応する子育て環境や介護基盤の充実、兵庫経済の再生に向けた新産業の創出や企業立地の促進、御食国ひょうごの実現に向けた農林水産業の基幹産業化など、20世紀に解決できなかった諸課題に全力で立ち向かいました。

多くの風水害にも見舞われましたが、復旧過程を通じて県土の防災力は高まっています。県立病院の計画

的整備をはじめとした医療体制の整備、兵庫型の体験教育の推進、芸術文化の振興などにも取り組みました。県政150周年も無事迎えることができました。

20年間、一貫して県政推進の基本理念としたのが「参画と協働」です。原点は、県民の夢や希望を描いたビジョン。県民のビジョンだからこそ、県民自らがその実現に参加し、協働し、実現することを基本としてきました。

喫緊の課題であるコロナ対策はもとより、激甚化する自然災害への更なる備え、人口減少・人生100年時代への対応、地方回帰やデジタル化など新たな課題、兵庫五国の多様性と個性を生かす地域づくり、兵庫の自立など、日本の発展をリードし世界につながる兵庫づくりを心から願っています。

兵庫の課題 挑みて二十年

一筋の途 追いつけたり

令和3年7月30日

兵庫県知事 井戸敏三

県立兵庫津ミュージアム
「初代県庁館」が
11／3（水・祝）オープン！

兵庫津は千年を超える歴史を誇る港湾都市であり、初代県庁が置かれた「兵庫県始まりの地」です。兵庫津の歴史や独自の過程を辿った兵庫県の成り立ちや五国の魅力、多様性を発信する拠点として、2施設からなる「県立兵庫津ミュージアム」を整備します。

▼今回オープンする復元施設「初代県庁館」では、兵庫県設置当時の歴史空間が体感でき、館内ではMR体験の「バーチャルV i s i t !」やARでの記念撮影などが楽しめます。

▼来年度下期オープン予定の展示施設「ひょうごはじまり館」では、常設展示や企画展示などにより、楽しく学ぶことができます。見所の1つとなる五国シアター（仮称）では、兵庫の自然・文化・歴史などが大画面スクリーンに映し出され、実際に現場にいるような臨場感を味わえるよう整備を行う予定です。

区分	ひょうごのつ 県立兵庫津ミュージアム	
	復元施設：初代県庁館	展示施設：ひょうごはじまり館
開館時期	令和3年11月3日（水・祝）	令和4年度下期（2022年度）（予定）
施設規模	延床面積：約498㎡（平屋建）	延床面積：約4,060㎡（地上4階建）
整備イメージ		
主な建物又は諸室	県庁舎、旧同心屋敷（貸館）、取次役所（休憩所）、旧船見番小屋（事務室）、長屋門、仮牢、番小屋、腰掛	常設展示室（約430㎡）、企画展示室（約200㎡）、常設・企画展示室（約140㎡）、映像シアター室、研修室（200名収容）等



↑県立兵庫津ミュージアムのイメージパース図



↑公式ホームページQRコード

▽周辺地図

- 開館時間
【4月から9月まで】
9時～18時 ※入館は17時30分まで
【10月から翌年3月まで】
9時～17時 ※入館は16時30分まで
- 休館日
毎週月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）
年末年始（12月31日、1月1日）
- 入館料
「初代県庁館」 入館料無料
- アクセス
▽公共交通機関
●神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」
駅から徒歩5分以内
●JR神戸線「兵庫」駅から徒歩20分
●神戸電鉄「湊川」駅から神戸市営バス「中央市場前」から徒歩4分以内

◎企画県民部地域創生局

兵庫津ミュージアム整備室
TEL…078-362-4004
FAX…078-362-3950

◎初代県庁復元等応援プロジェクト
県内外の人が訪れ、交流する「ここにしかない歴史を発見し、ひょうごファンを増やす拠点施設」を目指し、県立兵庫津ミュージアムの整備を進めており、当プロジェクトで集まった資金も活用されます。
兵庫津を盛り上げるため、皆様からのご寄付をお待ちしています。
5万円以上の寄附をされた方には、当プロジェクト独自の特典として、県立兵庫津ミュージアムに掲示される銘板にお名前を刻印する予定です。

ふるさとひょうご寄付金



秋期花みどりフェア
開催中!

2000年に開催された国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」(淡路花博)から、20周年を記念して「淡路花博20周年記念花みどりフェア」を開催しています。

淡路花博がめざした人と自然との共生の理念を継承発展させるとともに、自然、歴史・文化、食など多彩な地域資源に恵まれた淡路島の魅力を全国に発信します。

淡路花博20周年記念花みどりフェアは、3つの会場とサテライト会場として島内各観光施設でさまざまなイベントを開催しています。

● ロハスフェスタ淡路島2021秋

- ①開催期日：10/16(土)、17日(日) 9:30~17:00
- ②開催場所：淡路島国営明石海峡公園 芝生広場
- ③費用：入場料 500円(小学生以下無料)
※別途公園入園料必要

「おしゃれに楽しく身近なことからエコを実践しよう」をコンセプトにした環境イベント。
手作り雑貨や健康的なグルメなどロハスな店舗が出演。



ピックアップイベント



● 「天地開闢 ~国生み神話~」花光る香りと舞

- ①開催期日：通期9/18(土)~10/31(日) 18:00~20:00
※10/13(水)~15(金)メンテナンスのため休止
※〈舞の実施日〉
9/18(土)~9/20(月・祝)、10/16(土)、10/17(日)、10/30(土)、10/31(日)

②開催場所：洲本市立洲本図書館中庭

③実施内容

燈師ーあかりしー服部高久氏による「国生み神話」をモチーフに光る花と光・香り・音・舞で幻想的な夜の空間を創出。



● 10万本のコスモス畑

- ①見頃：10月下旬
- ②開催場所：淡路ファームパーク・イングランドの丘



TEL 0799917316061
淡路花博20周年記念事業実行委員会

(事務局)



ふるさとひょうご寄附金 ～兵庫県のこんな取組を応援ください～

1,326

令和2年度に寄附
いただいた人数

1億1,408万

令和2年度に寄附
いただいた金額

28

選べる寄附金の
プロジェクト数
(全国最多水準)

今年度の拡充内容

- 魅力ある返礼品の設定
県ブランド産品（神戸ビーフ、県産特A米等）や、県産品を取り扱うインターネットサイトで利用できる割引クーポンなど、返礼品を拡充
- 納税の利便性の向上
楽天のふるさと納税サイトでの受付を開始

「ふるさとひょうご寄附金」は、ふるさと兵庫を応援したい・ふるさと兵庫に貢献したいという方からの寄附金（兵庫県版ふるさと納税）です。皆様からの寄附金は、28のプロジェクトのうち、選択いただいたプロジェクトに活用させていただきます。皆様からの応援をお待ちしております。

●プロジェクトの一例

ひょうご被災地応援プロジェクト

大規模災害時に被災地でボランティア活動を行う団体等の支援「大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト」や、ひょうごの若者が被災地を応援する活動の支援「ひょうご若者被災地応援プロジェクト」に活用します。



「子ども食堂」応援プロジェクト

貧困や孤食に直面し、家庭で十分な食事を取ることができない子どもたちに温かい食事を提供するほか、遊んだり宿題をしたりして、子どもたちの「居場所」となる子ども食堂の立ち上げを支援します。



ひょうご孫ギフトプロジェクト

未来を担う子どもたちが木のぬくもりを感じ、豊かな感受性を育んでもらうため、認定こども園や保育所・幼稚園に、県産木材で作られたみんなで遊べる知育積み木セットを贈ります。



小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

手を失った子どもが自らの意思で指を動かせる「筋電義手」。この義手を必要とするより多くの子どもたちが使いこなせるよう、訓練用義手の貸出や、訓練できる人材の育成を行います。



上記以外のプロジェクトについては、県ホームページをご覧ください。

●寄附の申し出

寄附申出書を郵送・FAX・電子メールで提出いただくか、ふるさと納税サイト（ふるさとチョイス、楽天）により申し出いただけます。寄附申出書は県ホームページから入手できます。

●返礼品の送付（兵庫県民以外の方に限る）

- 1万円以上の寄附をいただいた方には、県立施設共通招待券（2枚）の特典があります。
- 5万円以上の寄附をいただいた個人の方には、上記に加え、1万円相当の兵庫ゆかりの産品などお礼の品を選んでいただき、ご自宅にお届けします。（詳細は県ホームページをご覧ください）

●お問い合わせ・寄附申し込み書類の送付先

兵庫県企画県民部企画財政局財政課資金財産室
〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL：078-362-9051 FAX：078-362-9049 E-mail：zaiseika@pref.hyogo.lg.jp

●県ホームページ 兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」

ふるさとひょうご寄附金



西宮市

甲子園エリアの魅力を発信 「甲子園スタイル」

西宮市が阪神電気鉄道株式会社・三井不動産株式会社・武庫川女子大学等と構成する「スポーツを核とした甲子園エリア活性化推進協議会」では、「日常の暮らしにスポーツ・レジャーを取り入れた健康で豊かなライフスタイル」を「甲子園スタイル」として提案しています。



地域の情報発信に加え、賑わい創出イベントの実施やスポーツ関連ビジネス創出のためのプラットフォーム事業の展開など、スポーツをテーマとした甲子園エリアの活性化に向けて、様々な取り組みを行っています。

さらに公式Instagramでは、スポット・イベント・グルメなどの情報を発信中！お気軽にフォロー＆「#甲子園スタイル」への投稿をお待ちしております。



KOSHIEEN STYLE

▲「甲子園スタイル」公式Instagram

園 産業文化局 産業部
都市ブランド発信課
TEL 0798-35-3071
FAX 0798-35-0051

宝塚市

今年の秋は市花ダリアを 「宝塚ダリア園」で！



令和3年3月25日に宝塚市花にダリアが新たに加わりました。宝塚市のダリアの歴史は昭和5年に始まり、現在では全国トップクラスのシェアとなる約60万球ものダリア球根が市内で生産されています。

市内北部に位置する宝塚ダリア園は夏季と秋季の年に2度開園し、約300種・10万本の多種多様なダリアを鑑賞することができます。開園期間中は1本100円で花摘みも楽しんでいただけます。今年の秋は花言葉である「華麗」に咲き誇るダリアを観に宝塚市へお越しください。

開花状況など詳しくは、佐曾利園芸組合ホームページをご覧ください。

宝塚ダリア園 開園期間
(令和3年秋)
10月1日(金) ~ 11月3日(水・祝)



▲詳しくはこちら

園 産業文化部 農政課
TEL 0797-77-2036
FAX 0797-77-2133

猪名川町

猪名川町をオンライン見学!! 「移住Web相談窓口」を設置



都市近郊でありながら自然あふれる猪名川町に移住を検討してみませんか？
本町は、兵庫県と大阪府の県境に位置しており、宝塚市などに隣接している自然豊かな街です。

各地までのアクセスは、大阪梅田駅まで車で約45分、新名神高速道路(川西IC)を利用して神戸市内まで約40分と通勤も可能な範囲です。

そんな、猪名川町を少しでも知ってもらうため、遠方の方でも利用しやすいWeb相談窓口を設置しております。希望があれば現地や写真等を交えて詳しくお伝えします。お気軽にお問い合わせ先までご連絡ください。



▲移住Web相談窓口予約サイト



▲移住支援事業一覧

園 企画総務部 企画政策課 移住定住担当
TEL 072-766-8711
FAX 072-766-8902



高砂市

結びのまち高砂の魅力

―高砂町の町並みと石の宝殿―

高砂市高砂町は、「高砂

や この浦舟に帆をあげて

：」と夫婦和合長寿を謡っ

た謡曲「高砂」発祥の地で

す。江戸時代の碁盤の目の

ような町割りがそのまま残

り、江戸後期〜昭和にかけ

ての建物も多く残る町並み

で、2018年には町並み

そのものが日本遺産の構成

文化財にも選ばれています。再生した代表的な古

民家「工業松右衛門旧宅」（公開中）や古民家を

活用したカフェなど、まるで古き良き時代にタイ

ムスリップをしたかのような町です。

もう一つが日本三奇のひとつ「石の宝殿」です。

石の宝殿は、生石神社の御神体で約500トンの

巨石が水に浮かんでいるように見えることから、

地元では浮石と呼ばれ親しまれているパワース

ポットです。市内

には、他にも歴史

的な建物や工場見

学施設などがあり

ます。ぜひ、昔と

今を結ぶ高砂市へ

お越しください。



▲工業松右衛門旧宅



▲石の宝殿

図 政策部 シティプロモーション室
TEL 079-451-6796
FAX 079-442-3193

小野市

選んでほしい

小野で人気の返礼品

伝統産業としてそろばんや刃物で知られる小野

市ですが、魅力的な返礼品が他にもあります。園

芸用品を取り扱う

「キンボンシ株」が

製造する芝刈り機

「株ユーエム工業」

が誇る、絹のよう

な切り口でプロに

愛されるシルキー

ブランドの鋸。「株

スマイルケアジャ

パン社」が生み出

した、赤ちゃん寝

かしつけクッション「おやすみたまご」。その他

にも、「日本ハム株」の「シャウエッセン」や「ロー

スハム」、また「ライオン株」のボディソープ

「hadakara（ハダカラ）」等、小野市内で生産さ

れた魅力あ

ふれる商品

を、ふるさと

と納税でご

寄附を頂い

た方へお送

りしていま

す。



▲おやすみたまご



▲hadakara



▲シャウエッセン

図 地域振興部 観光交流推進課
TEL 0794-63-1027
FAX 0794-63-2614

稲美町

ふるさと納税で稲美町を

応援してください！

稲美町の広い

空の下、陽の光

を十分に浴びて

出荷される花苗

は、生産者から

直接発送される

ため非常に元気

で、その季節に

よって内容が変

わるため多くのリピートオーダーをいただいでい

ます。

また、今年度から「5つ星ひょうご」に選定さ

れた、Hani2（ハニハニ）のはちみつは、あ

えて蜜源を特定せず、はちみつ本来の味を追及し

た逸品です。

この他にも、稲美町自慢の特産品で、おうち時

間をほんのちよつと贅沢に過ごしてみませんか。

皆さんの応援で、ふるさと「稲美」はさらに元

気になります。皆さんからの温かいご支援をお待

ちしています。



▲季節の花苗セット



▲トーストに Hani 2

図 経営政策部 企画課
TEL 079-492-9130
FAX 079-492-5162

姫路市

アクリエひめじが グラウンドオープンしました



令和3年9月、姫路市文化コンベンションセンター・アクリエひめじ（姫路市神屋町143-2）がグラウンドオープンしました。

ジオスペース等を設けているほか、大型の平土間空間を持ちフレキシブルに使用できる展示場と様々な用途に対応できる会議室を設けています。それぞれの施設のもつ個性や機能を活かしつつ、一体的に利用することで多様なニーズに対応することができま

す。

今後アクリエひめじでは、令和3年度から5年度の3カ年をオープンングシリーズと位置づけて、様々なイベントを実施・誘致していきます。



▲アクリエひめじホームページ

図 文化コンベンション推進室
TEL 079-221-2064
FAX 079-221-2101

赤穂市

市制70周年を記念し

PR動画を作成



赤穂市は、昭和26年9月1日に兵庫県下13番目の市として誕生し、今年で市制施行70周年を迎えました。

これを記念し、赤穂市のこれまでのあゆみを振り返るとともに、市内外の皆さまに赤穂市の魅力を知っていただくために、市政PR動画を作成しました。この動画は、市内各地区の特色ある風景映像や、新たにドローンによる撮影を行った斬新な映像を織り交ぜながら、「自然と歴史に育まれ 笑顔と希望あふれる 活力のあるまち」のイメージを5分間の映像に凝縮しています。

赤穂市公式YouTubeで公開していますので、ぜひご覧ください。



▲赤穂市公式YouTube

図 市長公室 秘書広報課
TEL 0791-43-6870
FAX 0791-43-6822

市川町

市川町のふるさと納税で

格別の美味しさを



但馬牛経産牛切り落とし



但馬牛経産牛ハンバーグ

市川町のふるさと納税では、兵庫県が誇るブランド和牛「但馬牛」の中でも、「経産牛」と呼ばれるお産を経験した母牛をお届けしています。生体成熟期間が長いので、通常の肥後牛より赤身本来の牛肉らしい深みのある味わいを楽しめます。さらに、今年経産牛100%のハンバーグが登場。肉本来の旨みや甘み、そして肉肉しい弾力を感じる、まさに極上の味わいをお楽しみいただけます。一口噛めば、まるで極上ソースのような濃厚肉汁があふれ出します。旨みたっぷりのハンバーグを、ぜひご家庭でご賞味ください。

その他にも魅力ある特産品を多数取り揃えておりますので、皆さまの温かいご支援を心よりお待ちしております。



▲ふるさと納税はこちらから

図 企画政策課
TEL 0790-26-1010
FAX 0790-26-1049

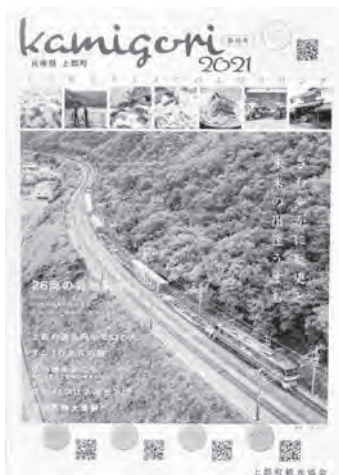


図 産業振興課 商工観光係
(上郡町観光協会事務局)
TEL 0791-52-1116
FAX 0791-52-6015

上郡町

観光パンフレット

「kamigori」創刊!

新しい観光パンフレット「kamigori」を創刊しました。町外の人々が上郡町をより楽しめるよう、毎年発刊し、町内各地の魅力を発信していきます。
◆ここがオススメ!

1. 「自然も、歴史も、グルメも!上郡の魅力に触れてみて!」

上郡のまだ知られていない魅力に触れられるよう、町内を車・自転車で巡るコースやまち歩きコースを紹介しています。

2. 特集「四季とお散歩」

四季折々のインスタ映えスポットを、発刊ごとに地区を変えながら紹介します。

3. 特産品・店舗の紹介

『モロヘイヤの町』上郡町を盛り上げる特産品や応援企業・店舗を紹介します。

※パンフレットのご請求は役場 産業振興課にお電話ください。(東京兵庫県人会総会・交流会でも配布予定です)

養父市

日本が誇る緑の宝石

「朝倉山椒」の魅力



▲山椒オイル2本セット

朝倉山椒とは、ピリリとした刺激の中にフルーティーな香りが広がる養父市八鹿町朝倉が発祥の特産品です。その爽やかな風味は、西洋料理との相性が良いことから

ら2015年から海外販路拡大に挑戦し、参加したイベントでイタリアの星付きレストランシェフたちから高い評価を受けました。

その後フランスやイギリスなど7カ国へ輸出するなど、世界が注目する逸品です。

新商品の「朝倉山椒オイル」は料理にひとふりするだけでピリリとした刺激と爽やかな柑橘系の香りが味わえます。

ふるさと納税でも取り扱っておりますので、ぜひ、養父市自慢の「朝倉山椒」をご堪能ください。



▲養父市ふるさと納税ホームページ



▲朝倉山椒

図 経営企画部 経営政策課
TEL 079-662-7602
FAX 079-662-7491

新温泉町

高温温泉ならではの可能性

98度の温泉が豊富に湧出している湯村温泉では、旅館や配湯事業等に利用されない温泉が春來川に流れ込み、昔から「川も湯になる」と表現されてきました。また、源泉(荒湯)付近の地面はかなり温かく、利用者で溢れかえる場所が無ければ天然岩盤浴場として活用されてい

たでしょう。

実はほかにも温泉熱を感じる場所が、春來川沿いの遊歩道に幅50cm、長さ90mにわたって存在します。高温温泉地ならではの埋もれた資源です。

現在、温泉熱で体を温めながら健康プログラムを実施するなど、未

利用資源の活用と認知に向けた新たな取り組みも始まっています。



図 企画課
TEL 0796-82-5624
FAX 0796-82-3054



▲温泉熱による地表面の温度

洲本市

「SBRICK」オープン



客が訪れる人気スポットとなっています。

本年4月、その建物群の1つをリノベーションして、人と島とを紡ぐ場所「SBRICK」がオープンしました。地元食材の料理が楽しめるレストランエリアのほか、子どもたちが遊び大人が交流するキッズエリア、ものづくりの意欲に応える工房エリアなどがあり、新たなつながりや日々の楽しみを紡ぐ複合施設として生まれ変わりました。

洲本市の中心市街地にある、明治時代に建てられた旧鐘紡洲本工場の赤レンガ建物群。近代化産業遺産に認定されたレトロ感あふれる建物は、現在は図書館やレストランなどに活用され、市民や観光

洲本の魅力が感じられる新たな交流拠点に、ぜひお越しください。



▲開放感のあるレストランエリア

図 産業振興部 商工観光課
TEL 0799-24-7613
FAX 0799-23-0978

兵庫県

移住・仕事
ひょうごの相談窓口

有楽町駅徒歩3分！
「ふるさと回帰
支援センター」内
移住、仕事の相談は



移住 カムバックひょうご東京センター
(ひょうご移住プラザ)

■移住相談

開館日 火・水・木・金・土・日 (月・祝日除く)
10:00-18:00
☎070-2646-9028

仕事 カムバックひょうごハローワーク

■就労相談

開館日 火・水・木・金・土・日 (月・祝日除く)
10:00-18:00
☎070-4000-1713

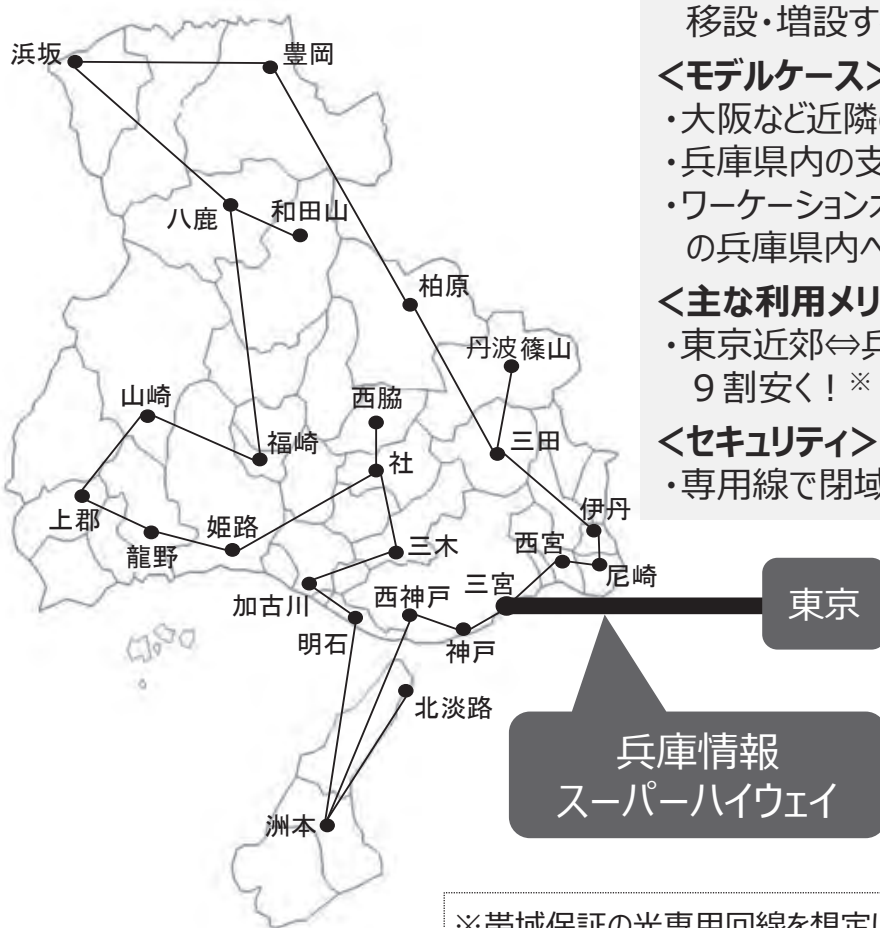


東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
「ふるさと回帰支援センター」内

兵庫情報スーパーハイウェイの利用を募集しています

兵庫県では、県内全域を結ぶ高速通信ネットワーク基盤「兵庫情報ハイウェイ」を整備・運用しています。このたび、東京とを結ぶ「兵庫情報スーパーハイウェイ」を新たに構築し、利用募集を行っています。

兵庫県内での事業拡大等の際し、是非スーパーハイウェイの利用をご検討ください。また、懇意にされている企業にも、ご紹介いただけますと幸いです。利用対象やモデルケースは、下記のとおりです。



<利用対象>

- ・兵庫県内に新たに事務所を開設または移設・増設する企業

<モデルケース>

- ・大阪など近隣の支店を兵庫県内に移転
- ・兵庫県内の支店の規模拡大（増設）
- ・ワーケーションオフィスやサテライトオフィスの兵庫県内への開設

<主な利用メリット>

- ・東京近郊⇄兵庫県内の通信料が最大9割安く！※

<セキュリティ>

- ・専用線で閉域網のため安全に通信可能

※帯域保証の光専用回線を想定して試算

※東京～三宮間10Gbps、兵庫県内20Gbps、利用料は無料、利用者はハイウェイまでの足回り回線の負担のみ

●お問い合わせ先：兵庫県 企画県民部 情報政策課

TEL : 078-362-9250 E-mail : johoseisaku@pref.hyogo.lg.jp